



SICE九州支部学術講演会予稿集原稿の書き方

才須大学 九州一郎 計測良子
才須工業(株) 制御太郎

Instructions for preparation of manuscript

Ichiro Kyushu and Yoshiko Keisoku, Sice University
Taro Seigo, Sice Industry Co.,Ltd.

Abstract: The following instruction is a guidance for the authors in preparing the manuscripts for the SICE Kyushu Branch Annual Conference.

1. まえがき

この「原稿の書き方」は原稿を作成して頂く際の注意点を述べたもので、これ自身が書き方の例になっています。なお、原稿はすべてワープロで作成していただくことになっております。

A4版の白紙に、この「原稿の書き方」に従って原稿を作成して下さい。

2. 原稿の書き方

2.1 ページ数

予稿集のページ組の都合がありますので講演申込時に指定して頂いたページ数(2ページまたは4ページ)を必ずお守り下さい。

2.2 記述領域

マージンは上2.5cm, 下3.0cm, 左右各1.7cmとして下さい。文章題目は講演番号(支部で記入します)の記入用スペース(幅3cm)を空けて記入して下さい。著者の内、発表を行う登壇者には印を付けて下さい。

2.3 英文題目・著者名・アブストラクト

これらはより多くの方が貴殿の論文に興味を持っていただくためにも、必ずご記入下さい。近年、支部学術講演会予稿集は、文献複写依頼も増加しておりその存在が広く認められてきている状況です。

2.4 図表

図表は直接原稿に書くか、白紙に書いて糊付けするかして下さい。糊がはみ出して原稿を傷めることのないようにお気をつけ下さい。図表のキャプションはなるべく英文で記述して下さい。

2.5 ページ番号及び講演番号

ページ番号及び講演番号(プログラムで確認して下さい)を右上すみに、鉛筆で

記入して下さい。

3. 原稿の送付

以上に従って原稿を作成し、コピーを2部添付して下記宛先へお送り下さい。

原稿締切は平成14年10月15日(火)

[必着](印刷の都合上厳守のこと)。

タイトルなどが申し込み時と異なる場合は必ず下記宛にメールでご連絡下さい。連絡のない場合は変更されないまま掲載されることがあります。

原稿送付宛先

〒860-8555 熊本市黒髪2-39-1

熊本大学工学部

知能生産システム工学科内

計測自動制御学会九州支部

Email siceq@mech.kumamoto-u.ac.jp

4. 英文アブストラクトの入力

200語程度の英文アブストラクトを支部Webサイトから入力してください。入力期限は原稿締切と同じです。

<http://siceq.mech.kumamoto-u.ac.jp/abstract/>